

乃村工藝社が景観づくりをお手伝いした 「崎津・今富の文化的景観整備」プロジェクトが 2022年度グッドデザイン賞「グッドデザイン・ベスト100」を受賞



このたび、2022年度グッドデザイン賞（主催・運営：公益財団法人日本デザイン振興会）において、乃村工藝社が景観づくりをお手伝いしたプロジェクト「崎津・今富の文化的景観整備」が「グッドデザイン・ベスト100」を受賞しました。

この場を借りて、クライアントの皆様をはじめ、ご協力いただきましたすべてのみなさまに心より御礼を申し上げます。今後とも、さまざまな社会課題解決に取組み、最適な空間を、そして喜びと感動を提供し続けてまいります。

グッドデザイン賞は、1957年に創設された日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨の仕組みです。デザインを通じて産業や生活文化を高める運動として、国内外の多くの企業やデザイナーが参加しています。

景観づくり [崎津・今富の文化的景観整備]プロジェクトについて

概要 : 世界遺産の構成資産に登録されている漁村集落である熊本県天草市崎津地区と、崎津地区に隣接した山村集落である今富地区での一連の公共工事のデザインとマネジメント。10年以上にわたり大小様々な15以上の公共工事が行われ、その全てに対して景観デザインの視点を取り入れることで、風景や営みを守り育みながらにぎわいづくりにつなげた。

事業主体名 : 天草市

分類 : ランドスケープ、土木・構造物

受賞企業 : 天草市（熊本県）、天草市文化的景観整備管理委員会（熊本県）、株式会社エスティ環境設計研究所（福岡県）、株式会社シー・バス・プランニング（熊本県）、株式会社日建技術コンサルタント（大阪府）、株式会社乃村工藝社（東京都）、熊本県立大学 建築設計・住空間計画学研究室（熊本県）、熊本大学 景観デザイン研究室（熊本県）、熊本大学 地域風土計画研究室（熊本県）、セントラルコンサルタント株式会社（東京都）、パシフィックコンサルタンツ株式会社（東京都）、有限会社ユー設計事務所（熊本県）、吉田稔充建築設計室（熊本県）

乃村工藝社が企画・デザイン・施工を担当した「崎津資料館みなと屋」について

概要 : 世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産「天草の崎津集落」に地域の歴史や人々の暮らしを紹介しています。

所在地 : 〒863-1204 天草市河浦町崎津463番地

営業時間 : 9:00~17:00 ※最終入館16:30まで 【休館日】12月30日・31日・1月1日

料金 : 入場料(2022年4月1日より) 大人:100円・高校生以下:無料
20名以上の団体(団体割引) 大人:80円・高校生以下:無料

アクセス : 産交バス「崎津教会入口」下車 徒歩1~2分



受賞者コメント : 漁業や農業を生業とする現在の質素で穏やかな佇まいからは想像もつかないような波乱激動の時代が、かつての崎津と今富にはありました。450年前のキリスト教伝来から禁教・弾圧、隠れキリシタンの時代まで、わずかに残るその痕跡の展示を、改修された漁師宿泊所の館内に施しました。地域の歴史のガイド施設として、来館者のお役に立てれば幸いです。

【関連情報】

- ・グッドデザイン賞公式HP <https://www.g-mark.org/>
- ・受賞ページ <https://www.g-mark.org/award/describe/54282>
- ・一般社団法人天草宝島観光協会 崎津資料館みなと屋 <https://www.t-island.jp/spot/2785>

【乃村工藝社について】 <https://www.nomurakougei.co.jp/>

乃村工藝社は、商業施設、ホテル、企業PR施設、ワークプレイス、博覧会、博物館などの企画、設計、施工から運営管理までを手掛ける空間の総合プロデュース企業です。グループ全体では、全国9拠点・海外8拠点、国内外6つのグループ会社で事業展開しています。1892年(明治25年)の創業から130年にわたり培ってきた総合力を活かし、フィジカルとバーチャルを融合させた空間価値の提供で、人びとに「歓びと感動」をお届けしています。近年は、持続可能な社会を実現するため、事業活動を通して幸せなインパクトを生み出す「ソーシャルグッド活動」を推進しています。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社乃村工藝社 ビジネスプロデュース本部 広報部 担当: 鈴木、牧野
MAIL : prs@nomura-g.jp